

第6 2期 決算公告

平成30年7月2日

高松市兵庫町8番地1
 四国航空株式会社
 取締役社長 片岡佳英

貸借対照表
 (平成30年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,271,074	流動負債	825,336
現金及び預金	156,273	買掛金	23,775
売掛金	859,027	短期借入金	150,000
商 品	2,842	1年以内返済予定の長期借入金	198,430
仕掛品	9,677	リース債務	73,171
貯蔵品	85,271	未払金	162,691
前払金	71,729	未払費用	104,835
前払費用	1,656	未払法人税等	65,496
繰延税金資産	12,835	未払消費税等	7,861
未収金	33,126	前受金	4,524
その他流動資産	43,774	預り金	5,125
貸倒引当金	△ 5,141	その他流動負債	29,423
固定資産	1,969,101	固定負債	1,171,139
有形固定資産	1,559,415	長期借入金	270,110
建 物	84,567	リース債務	491,665
構 築 物	8,349	退職給付引当金	380,724
機械及び装置	11,525	長期未払債務	550
航 空 機	826,982	航空機修繕引当金	10,400
車両運搬具	1,033	繰延税金負債	15,770
工具、器具及び備品	43,917	その他固定負債	1,918
土 地	97		
リース資産	571,388	負債合計	1,996,475
建設仮勘定	11,553		
無形固定資産	1,258	(純資産の部)	
電話加入権	1,258	株 主 資 本	1,161,730
投資その他の資産	408,427	資 本 金	60,000
投資有価証券	161,954	利益剰余金	1,101,730
長期前払金	163,382	利益準備金	15,000
長期前払費用	1,271	その他利益剰余金	1,086,730
その他投資等	81,819	別途積立金	150,000
		繰越利益剰余金	936,730
		評価・換算差額等	81,970
		その他有価証券評価差額金	81,970
		純資産合計	1,243,701
資産合計	3,240,176	負債及び純資産合計	3,240,176

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

〔平成29年4月1日から
平成30年3月31日まで〕

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

イ. 時価のあるもの …… 決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は個別法により算定しております。）

ロ. 時価のないもの …… 個別法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

イ. 商品・仕掛品 …… 個別法による原価法

ロ. 貯蔵品 …… 最終仕入原価法による原価法

ただし、航空機用部品は移動平均法による原価法

なお、収益性の低下した棚卸資産については帳簿価額を切り下げしております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産 …… 定率法

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備は除く）並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、法人税法に規定する方法と同一の基準による定額法

(2) リース資産 …… 所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産

（リース期間を耐用年数とし、リース満了時の買取価額を残存価額とする定額法）

(3) 無形固定資産 …… 定額法

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金 …… 金銭債権の貸倒れに備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上しております。

(3) 航空機修繕引当金 …… 後年度に発生する航空機の重整備の支出に備えるため、整備費用の見積額を基準とする額を機体の点検期間に応じて計上しております。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法 …… 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II. 当期純損益

当期純利益

87,789 千円